



2020年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年12月10日

上場会社名 株式会社浜木綿 上場取引所 東・名
 コード番号 7682 URL http://www.hamayuu.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 永芳
 問合せ先責任者(役職名) 取締役業務部長 (氏名) 三浦 祐明 (TEL) 052-832-0005
 四半期報告書提出予定日 2019年12月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第1四半期の業績(2019年8月1日~2019年10月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第1四半期	1,326	—	69	—	52	—	31	—
2019年7月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第1四半期	42.61	—
2019年7月期第1四半期	—	—

(注) 1. 2019年7月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年7月期第1四半期の数値及び2020年7月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2019年8月6日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年7月期第1四半期	3,955	1,584	40.1
2019年7月期	3,368	971	28.8

(参考) 自己資本 2020年7月期第1四半期 1,584百万円 2019年7月期 971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2020年7月期	—	—	—	—	—
2020年7月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2019年8月6日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2019年7月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。なお、2019年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の2019年7月期配当金額は、35.00円となります。

3. 2020年7月期の業績予想(2019年8月1日~2020年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,494	5.1	305	0.6	302	△1.6	191	4.1	204.32

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2019年8月6日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年7月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年7月期1Q	1,002,000株	2019年7月期	692,000株
2020年7月期1Q	一株	2019年7月期	一株
2020年7月期1Q	742,543株	2019年7月期1Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 1. 2019年7月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年7月期第1四半期の期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

2. 当社は2019年8月6日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、2019年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2019年8月1日から2019年10月31日まで)におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善から内需は引き続き堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦の長期化などを背景に中国経済の減速懸念等、世界経済の不確実性の高まりにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、人件費や物流費の上昇、原材料価格の高騰に加え、相次いで発生した自然災害の影響もあり、経営環境は引き続き厳しい状況にありました。更には消費増税による消費マインドの冷え込みや、軽減税率が適用されるテイクアウトや宅配、出前などの中食との競争激化も懸念され、今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社におきましては、店舗運営機能の強化に努め、サービス力の安定と向上、商品のブラッシュアップや料理提供のスピードアップに取り組みました。また、営業面では、10月に浜木綿業態において「餃子フェア」、四季亭業態において「台湾遊覧フェア」をそれぞれ実施し、集客に努めました。これらの結果、客足は8月のお盆期間を含めた繁忙期には堅調に推移しました。

店舗展開につきましては、当第1四半期累計期間において新規出店及び業態変更は実施していないため、当第1四半期会計期間末現在の店舗数は、「浜木綿」30店舗、「四季亭」3店舗、「桃李蹊」8店舗の合計41店舗(すべて直営店)となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,326百万円、営業利益は69百万円、経常利益は52百万円となり、四半期純利益は31百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ473百万円増加し、1,466百万円となりました。これは主に現金及び預金が456百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ113百万円増加し、2,488百万円となりました。これは主に建設仮勘定が120百万円増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ15百万円増加し、990百万円となりました。これは主に未払金が39百万円減少した一方、賞与引当金が44百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ40百万円減少し、1,380百万円となりました。これは主に長期借入金が49百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ612百万円増加し、1,584百万円となりました。これは主に新規上場に伴う新株式の発行により、資本金及び資本剰余金でそれぞれ302百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月期の業績予想につきましては、2019年10月18日付「東京証券取引所JASDAQ及び名古屋証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想及び配当予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	728,975	1,185,709
預け金	719	4,353
売掛金	1,776	3,564
商品及び製品	37,782	36,683
仕掛品	139	174
原材料及び貯蔵品	56,711	58,167
前払費用	86,098	75,377
未収入金	72,938	94,115
その他	8,460	8,500
流動資産合計	993,604	1,466,646
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	974,572	949,122
構築物（純額）	107,002	103,734
機械及び装置（純額）	12,784	11,969
車両運搬具（純額）	0	762
工具、器具及び備品（純額）	59,471	57,631
土地	320,641	320,641
リース資産（純額）	152,061	159,275
建設仮勘定	—	120,199
有形固定資産合計	1,626,535	1,723,336
無形固定資産		
ソフトウェア	5,924	6,465
ソフトウェア仮勘定	9,396	9,396
その他	3,698	3,564
無形固定資産合計	19,019	19,425
投資その他の資産		
投資有価証券	36,961	37,936
長期貸付金	38,956	38,007
長期前払費用	53,926	56,737
差入保証金	255,573	254,835
繰延税金資産	284,495	299,863
その他	59,252	58,346
投資その他の資産合計	729,166	745,726
固定資産合計	2,374,720	2,488,489
資産合計	3,368,324	3,955,136

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	147,600	139,343
1年内返済予定の長期借入金	299,224	299,224
リース債務	47,274	49,407
未払金	287,431	247,482
未払費用	46,412	38,005
未払法人税等	50,091	45,364
未払消費税等	31,017	66,069
前受金	10,451	9,897
預り金	21,645	13,732
前受収益	3,206	6,304
賞与引当金	31,607	76,119
その他	—	43
流動負債合計	975,961	990,996
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	710,101	660,295
リース債務	149,825	152,955
長期末払金	115,070	115,070
資産除去債務	134,251	134,582
その他	11,800	17,201
固定負債合計	1,421,047	1,380,104
負債合計	2,397,009	2,371,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	284,160	586,472
資本剰余金	206,510	508,822
利益剰余金	480,595	488,015
株主資本合計	971,265	1,583,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49	725
評価・換算差額等合計	49	725
純資産合計	971,314	1,584,035
負債純資産合計	3,368,324	3,955,136

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自2019年8月1日 至2019年10月31日)
売上高	1,326,119
売上原価	317,660
売上総利益	1,008,458
販売費及び一般管理費	939,250
営業利益	69,208
営業外収益	
受取利息	136
受取配当金	452
不動産賃貸料	6,090
その他	1,810
営業外収益合計	8,489
営業外費用	
支払利息	1,330
不動産賃貸費用	4,909
上場関連費用	14,397
その他	4,422
営業外費用合計	25,059
経常利益	52,638
税引前四半期純利益	52,638
法人税、住民税及び事業税	36,663
法人税等調整額	△15,665
法人税等合計	20,998
四半期純利益	31,640

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年10月18日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)及び名古屋証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、2019年10月17日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行310,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ302,312千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が586,472千円、資本剰余金が508,822千円となっております。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株式の発行 オーバーアロットメントの売出しに係る発行)

2019年9月11日及び同年9月27日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式発行を下記のとおり決議し、2019年11月18日付で払込が完了いたしました。

この結果、資本金は654,931千円、発行済株式総数1,072,200株となっております。

① 募集方法：第三者割当(オーバーアロットメントによる売出し)

② 発行する株式の種類及び数：普通株式 70,200株

③ 割当価格：1株につき1,950.40円

④ 払込金額：1株につき1,717円

⑤ 発行価額の総額：120,533千円

この金額は、会社法上の払込金額の総額であります。

⑥ 割当価格の総額：136,918千円

⑦ 資本組入額の総額：68,459千円

⑧ 払込期日：2019年11月18日

⑨ 割当先：野村證券株式会社

⑩ 資金の用途：セントラルキッチン用地の取得資金、「中国料理 浜木綿」の新規出店資金に充当する予定であります。